

消費生活コラム

能登半島地震に便乗した  
詐欺的トラブルに注意!

事例1

若い男性から、携帯電話に「市が能登半島地震の義援金を集めている」という電話があった。休日であったことと、携帯電話の番号からかかってきたことから不審に思い、「別で義援金を送っている」と返答した。市が義援金の窓口になっているのか。電話で義援金を募ることはあるのか。

事例2

「元旦に起きた地震の地域に送る物を集めている。今日そちらの地域を回っているので、訪問していいか。会社なので支援品を集めて送ることができる」と電話がかかってきたが、怪しいと

思って断った。

うぐちゃんからの  
アドバイス



- 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出は断りましょう!
- 市役所などの公的機関が、各家庭に電話で義援金を求めることはありません!
- 義援金は、募っている団体などの活動状況や用途をよく確認し、納得したうえで寄付しましょう。
- 義援金を口座に振り込む場合は、振込先の名義をよく確認しましょう。

不安なときや困ったときは、消費生活センターへ相談してください。

市消費生活センター専用ダイヤル  
☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)  
※来所での相談の場合は、事前に電話で予約してください。  
※土日・祝日の電話相談は消費者ホットライン☎188(局番なし)へ。



ワーク・ライフ・バランス推進事業所のご紹介(11)

ワーク・ライフ・バランスを推進している市内事業所を、隔月で紹介します。今回紹介する事業所の認定期間は、令和8年9月30日までです。

株式会社園部建設

薬師寺3447-10に本社を置く建設業の会社です。配偶者の出産に際し有給の特別休暇を2日定めているほか、非正規社員から正社員への転換制度を設け、これらの制度を積極的に運用しています。

株式会社多田電工

石橋284に本社を置く建設業(電気設備工事)の会社です。社員の健康増進のため、通院による休暇や早退、中抜け取得を可能にし、社員のライフスタイルに合わせた働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

わかるかな?

まちがいさがし

▼ 新春賀詞交歓会

エール大使・宇賀地洋子様によるごあいさつ

2枚の写真には違っているところが3つあります。みつけてみてください(印刷の汚れは除く)。※答えは46ページ下段。



スマートフォンやタブレット端末から「広報しもつけ」を読むことができます

○カタログポケット  
URL [https://www.catapoke.com/?mict\\_code=1](https://www.catapoke.com/?mict_code=1)



iOS Android



○トチギーブックス  
URL <https://www.tochigi-ebooks.jp>



○マイ広報紙  
URL <https://mykoho.jp/>



○マチイロ  
URL <https://machihiro.town>

